

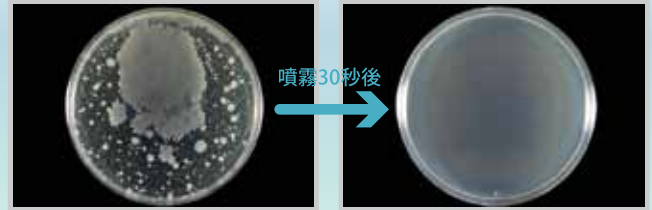
ピースガードは、食品添加物の認可を受け 食品添加物・殺菌剤 「食添・ピースガード」 の販売を開始しました!!

ノロウイルスや食中毒菌を
瞬時に退治
空間噴霧で落下菌対策に最適
人に安心・環境に無公害

除菌性能

インフルエンザウイルス	効果実証	(財)畜産生物科学安全研究所	黄色ブドウ球菌	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター
パルボウイルス	効果実証	(財)畜産生物科学安全研究所	緑膿菌	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター
コロナウイルス	効果実証	(財)畜産生物科学安全研究所	MRSA	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター
ノロウイルス	効果実証	ビジョンバイオ(株)・(財)日本食品分析センター	サルモネラ菌	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター
大腸菌	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター	腸炎ビブリオ	効果実証	(社)京都微生物研究所・(財)日本食品分析センター

ピースガードの噴霧で30秒後は腸管出血性大腸菌O-157(写真左)が完全に消滅(写真右)(日本食品分析センター第11001086001-05号)



安全性

マウス・ウサギ局所刺激性試験(皮膚)	異常なし	(社)東京食品技術研究所・(財)日本食品分析センター
マウス・ウサギ局所刺激性試験(眼粘膜)	異常なし	(社)東京食品技術研究所・(財)日本食品分析センター
マウス・ウサギ急性毒性試験(経口)	異常なし	(社)東京食品技術研究所・(財)日本食品分析センター

「食添・ピースガード」とほかの殺菌剤との比較表

品名	比較項目	殺菌に必要な時間が短い	殺菌能力が強い	消臭効果がある	金属腐食しにくい	漂白しにくい	有毒ガスが発生しない	刺激臭がない	揮発しない	空間噴霧に有効	可燃の危険がない	品質安定性に優れる	環境安全に優れる	耐性菌発生を阻止できる	長期保存性に優れる
① アルコール製品		○	○	×	◎	◎	×	×	×	×	×	○	×	×	○
② 二酸化塩素製品		◎	◎	×	×	×	×	×	×	×	△	×	×	○	×
③ 次亜塩素酸製品		◎	◎	△(注1)	×	×	△	△	×	△	○	△	△	○	×
食添・ピースガード		◎	◎	◎	○	○(注2)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

(注1)：次亜塩素酸製品の消臭効果については、噴霧直後に刺激臭を先に感じてしまう為△としました。
(注2)：皮・布製品が稀に色あせや変色する場合があります。必要に応じてご試用下さい。

「食添・ピースガード」

(次亜塩素酸ナトリウム製剤/有効塩素濃度100ppm/pH10.5)

- ① アルコールはノロウイルスに対しては効果がありません。アルコールの最大殺菌濃度は76.9~81.4%であり、60%以下85%以上の濃度では殺菌力は殆どありません。
- ② 二酸化塩素製品の特徴は凄まじい殺菌力を有していますが、強烈な酸化力により金属や電子機器を腐食させ、強烈な刺激臭・有毒ガスが発生し、繊維製品を強力に漂白します。
- ③ 従来の「次亜塩素酸ナトリウム」は強烈な刺激臭があり、また金属腐食と繊維製品の漂白作用が顕著です。副生成物として、発ガン物質のトリハロメタンが生成されます。ところが成分は同じですが「食添・ピースガード」はそれらの問題点がクリアされた次亜塩素酸ナトリウム製剤です。
- ④ 製品比較表には取り上げていませんが、安定化二酸化塩素(水成二酸化塩素)の殺菌力は殆どありません。殺菌力を持たせるには、液剤に酸を添加して二酸化塩素に変換する必要があります。二酸化塩素に変換した場合のリスクは②で表記した通りです。
- ⑤ 「食添・ピースガード」は上記の問題点をクリアした次亜塩素酸ナトリウム製剤で、水道水で希釈する通常の次亜塩素酸製品と異なり、品質劣化がほとんどありません。
- ⑥ 「食添・ピースガード」は各比較項目で優れているうえに、高純水(ROイオン交換)希釈の高級品の為、最高品質を追求されるお客様に最適です。

これまでの次亜とピースガードの比較

	これまでの次亜	ピースガード
金属腐食	金属腐蝕度高い(ステンレスも錆びる)	腐蝕しにくい(ステンレスは錆びない)
漂白	漂白性が強い	漂白しにくい
塩素臭	塩素臭が強い	無臭
発ガン物質	発ガン物質トリハロメタンを発生させる(注)	トリハロメタンは発生しない(注)
殺菌力	高い殺菌効果は範囲がpH値で限定され、pH値の安定性に難あり(次亜塩素酸水)	pH値に関係なく、殺菌効果は高いところで常に安定している
品質安定期間	分解するので、濃度が時間の経過に伴い減少してしまう	揮発性がないため、品質は安定した状態で2年間は持続する
pH	弱酸性、微酸性(次亜塩素酸水)	アルカリ性
安全性	当社では確認できない	経口、眼、皮膚共安全性試験済み
残留塩素	残留塩素(根)有	反応後分解消滅し残留塩素(根)無し
希釈水	水道水なので希釈時から効果が減少	純水なので希釈後も効果減少は無し

(注)

トリハロメタンの発生は、揮発する塩素(塩素ガス)によるもので、それゆえに揮発しない「ピースガード」はトリハロメタンの発生がないと言えます。

「ピースガード」の噴霧も高濃度の場合、わずかに塩素臭が感じられますが、それは遊離塩素(次亜塩素イオン)であり、トリハロメタンは生成しません。

一方、次亜水での揮発する塩素(塩素ガス)は「ピースガード」の次亜塩素イオンとは違い、発ガン物質のトリハロメタンを発生させ、塩素臭も強く出ます。

したがって、塩素ガスと次亜塩素イオンは別物であることをご承知おきください。



株式会社ピースガード
東京都品川区西大井6-8-18
www.psguard.jp

商品に関するお問合せ・資料請求は

TEL. 03-3773-2310 (平日10:00~17:00)

FAX. 03-3773-1031 Email. info@psguard.jp